

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研 究 科	専 攻	試 験 科 目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文Ⅰ（志望専修科目の基礎）税法研究Ⅱ	不可

租税回避とその否認について、論ぜよ。

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研 究 科	専 攻	試 験 科 目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文Ⅱ（志望専修科目の基礎）税法研究B	不可

法人税の納税義務者とその課税所得の範囲について、知るところを述べよ。

令和 8 年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	法学研究科 法学専攻
試験期別	I 期
試験区分	社会人選考
試験科目名	税法研究 B I ・ II (小論文)

■ 出題の意図

租税法総論及び実体法についての基礎知識力を確認する。

■ 採点のポイント

- I
 - 私的自治の原則との関係
 - 節税及び脱税との比較
 - 租税回避の意義
 - 行為計算否認規定
 - 国際的租税回避
- II
 - 納税義務者の種類
 - 課税所得の範囲
 - 収益事業の意義
 - 民法上の組合等
 - 日本にない外国の事業体